



凡例
 ● 今回ボーリング
 ▲ 今回ボーリング
 ○ 既往ボーリング (平成6年5月)

図-1.2 調査位置図
 S=1:2,000

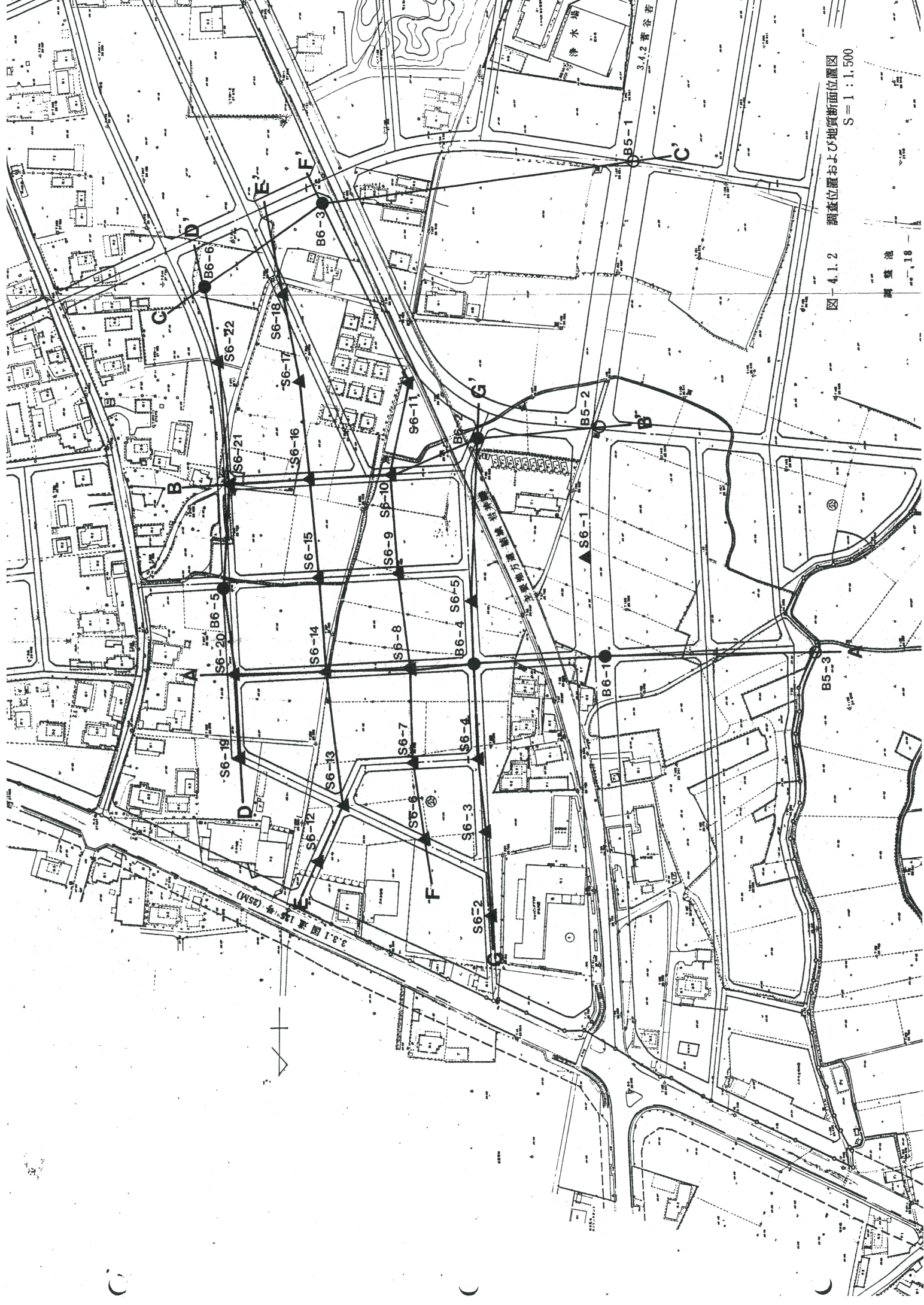


図-4.1.2 調査位置および地質断面位置図
 S = 1 : 1,500

調整池

18

地質推定断面図

図-4.1.3 A-A'断面

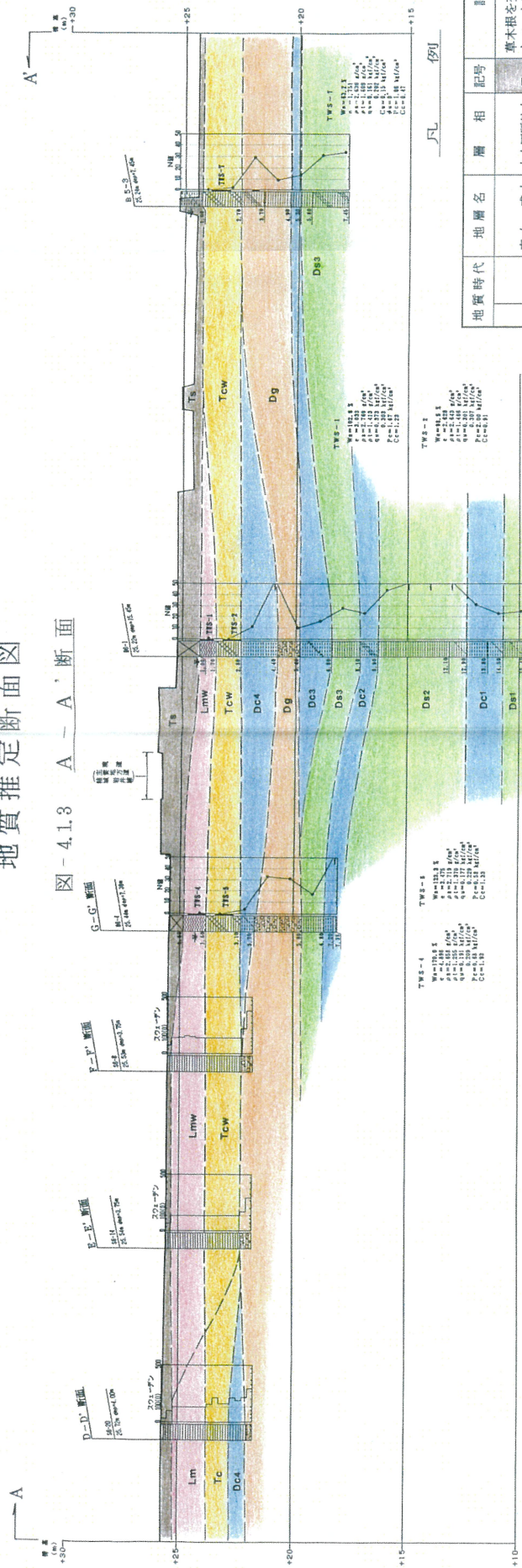
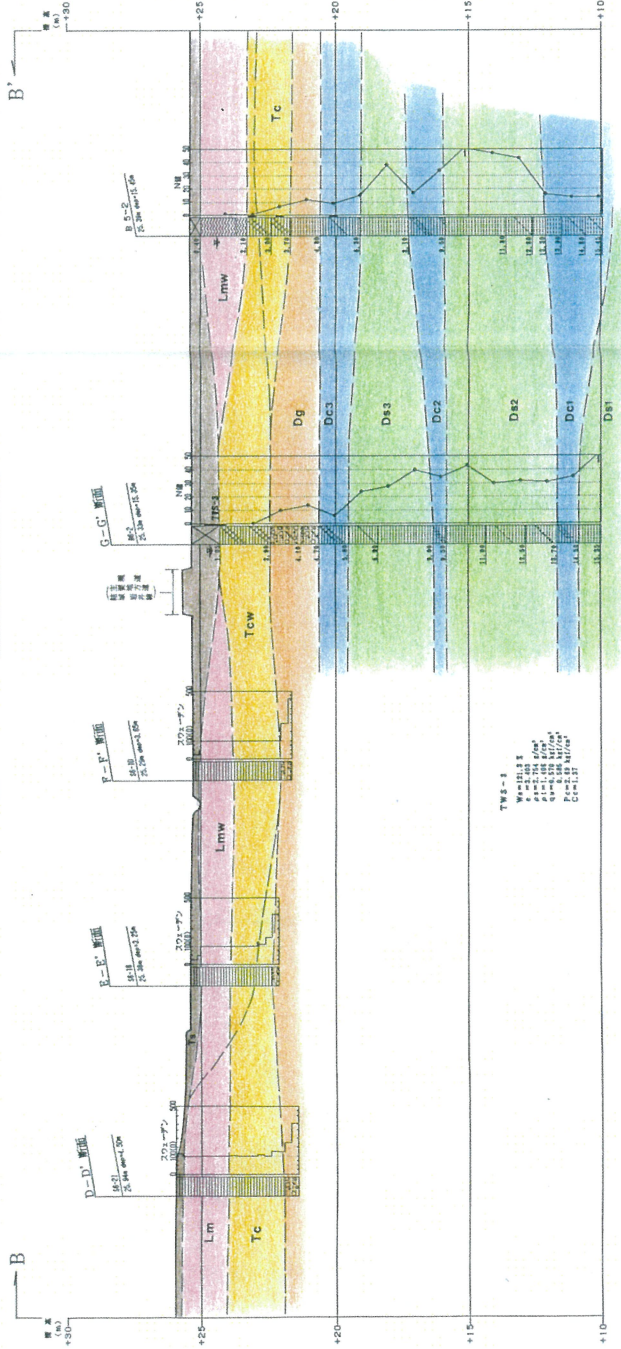


図-4.1.4 B-B'断面



凡例

地質時代	地層名	層相	記号	記事
完新世	表土・盛土	火山灰質粘土	Ts	草木根を交える不均質な火山灰質粘性土で、全粒に含水量が少なく、粘性性に乏しい。褐灰色を呈する。
	沖積層	有機質シルト	Ac	今回の調査地西端部に常緑粘土層を覆って薄く分布。はほぼ耕作土化している。含水量は非常に高い。暗褐色を呈する。
第四紀	関東ローム層	火山灰質粘土	Lm	全粒に均質な火山灰質粘性土で、含水量は中～大。粘着性は中位。褐灰色を呈する。
	常緑粘土層	常緑粘土	Lmw	風化による軟化層。N値1回。
		常緑粘土	Tc	凝灰質粘性土で、含水量は相対的に少ないが、強い粘着性を有する。乳白色。
	更新世	粘性土層	砂混りシルト	Tcw
粘性土層			Dg	全粒に砂分を多く交える凝灰質シルトを主体とする。腐植物を交える。乳白色。
砂層		粘土混り砂	Dg	円礫～面円礫を主体とし、隙間を中～粗砂が充填する。全体に粘土分を交える。N値4～40回で隙間にバラツキがある。
砂質土層		細砂～中砂	Ds1	全粒に幾分不均質な中砂～細砂を主体とし、一部で細礫を交える。含水量は多く、孔壁の崩壊が著しい。暗褐色を多し、一部に重鉄酸沈澱し、固結を示す。
		粘性土層	砂質シルト	Dc1

TWS: 不揮発性材料採取

- (土質特性) Wn: 自然含水比 (%)
 e: 間隙比
 ρs: 土粒子の密度 (g/cm³)
 ρl: 液限密度 (g/cm³)
 qu: 一軸圧縮強度 (kgf/cm²)
 Pc: 圧密降伏応力 (kgf/cm²)
 Cc: 圧縮指数

図 - 4.1.5 C - C' 断面

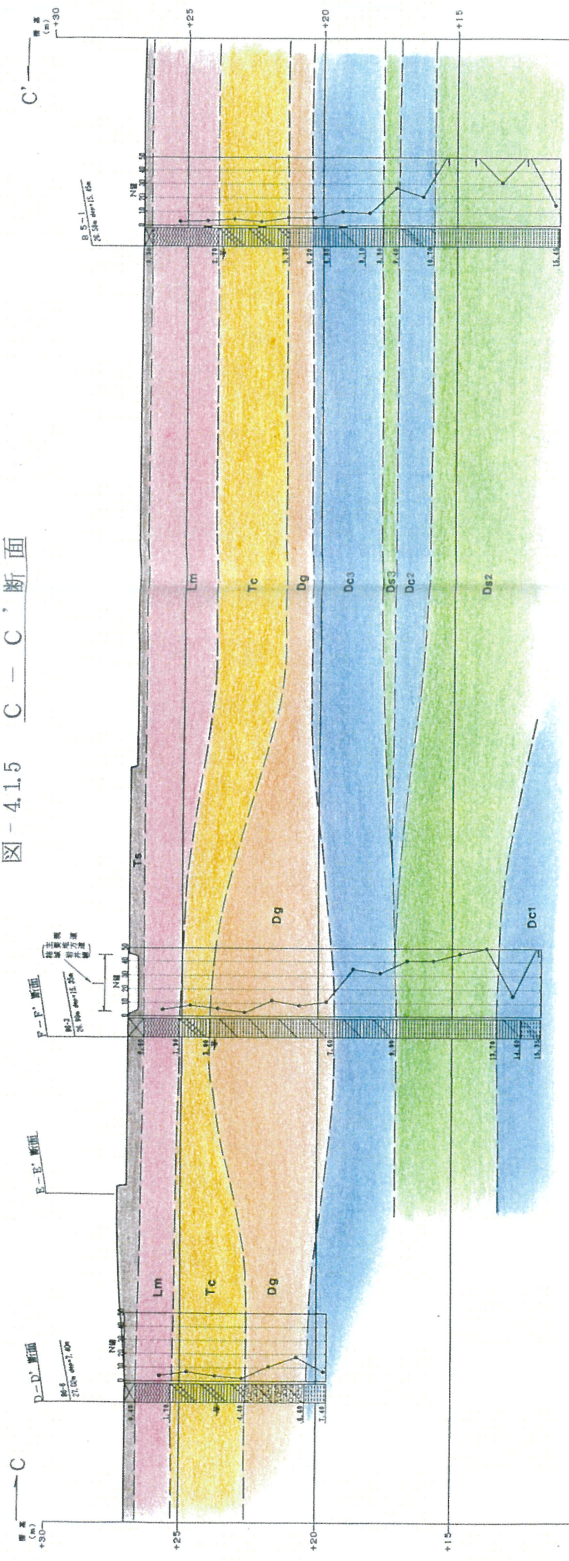


図 - 4.1.6 D - D' 断面

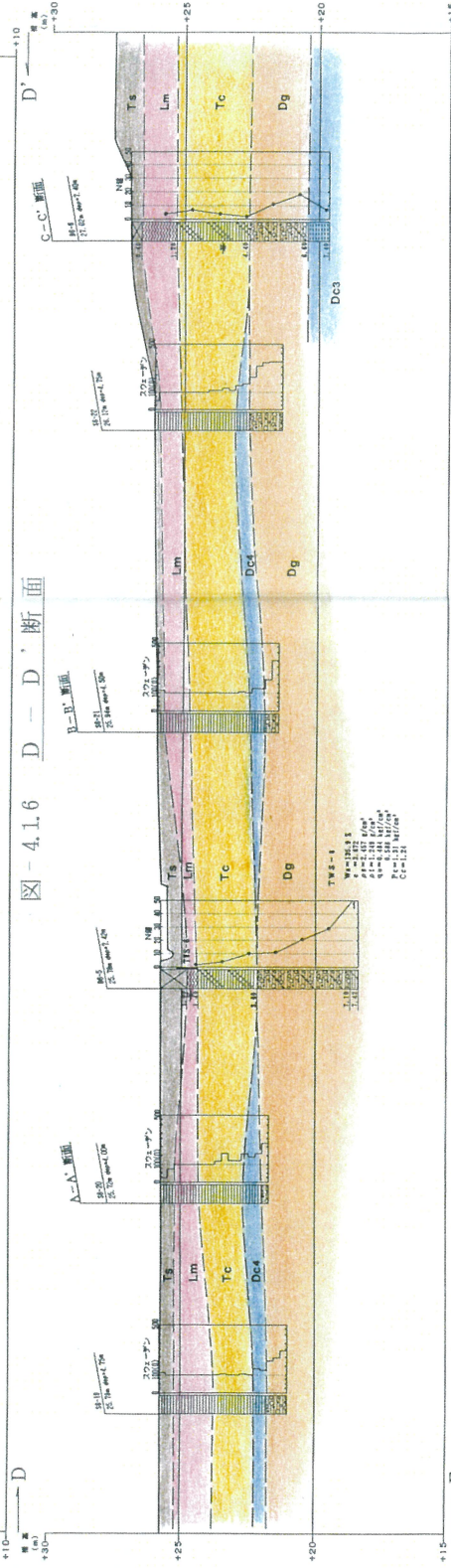
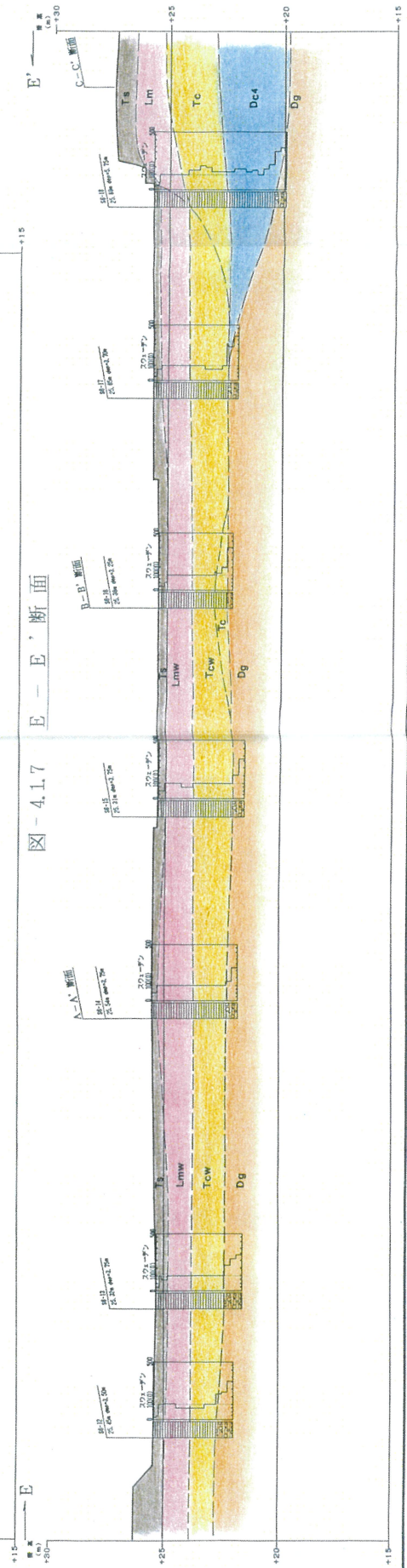


図 - 4.1.7 E - E' 断面



ボーリング柱状図

調査名 八千代土地区画整理事業の雨水管渠及び盛土
予定地地質調査業務委託

ボーリングNo.

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	B 6 - 6	調査位置	茨城県結城郡八千代町菅谷地内					北緯	
発注機関	八千代町都市計画課			調査期間	平成 6年12月20日 ~ 6年12月20日			東経	
調査業者名	日本技術開発株式会社 電話(03-5385-5111)	主任技師	成田金蔵	現場代理人	成田金蔵	コア鑑定者	寺西雅則	ボーリング責任者	木内 功
孔口標高	27.02m	角	180° 上 90° 下 0°	方	北 0° 西 270° 東 90° 南 180°	地盤勾配	約 90°	水平	0°
総掘進長	7.40m	度		向		使用機種	試錐機 Y B M - 0 5	ハンマー 落下用具 トンビ	
						エンジン	ロビン D Y 4 1 B	ポンプ	カノウ V 5 P

標尺 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記 事	標準貫入試験				原位置試験		試料採取		室内試験 ()	掘進月日		
									深 度 (m)	10cmごとの打撃回数		打撃回数/貫入量 (cm)	N 値	深 度 (m)	試験名および結果	深 度 (m)			採取方法	
										0	10									20
26.62	0.40	0.40		表土	暗褐色	軟らかい	粘	ローム質粘性土を主体とした粘土。粘性小位。	127.20	1.15	1	2	1	4						
25.32	1.30	1.70		ローム	暗褐色	軟らかい	粘	均質なローム。粘性小位。	3.41	1.45	2	3	2	7						
				凝灰質粘土	茶褐色	中位	粘	色調が不均一な凝灰質粘土。粘性大位。含水量中位。全体に火山灰(軽石, スコリア)を混入。少量の炭化物混入。下部, 少量の砂分を含有。		2.15	2	3	2	7						
22.62	2.70	4.40		粘土質粘土	茶褐色	中位	粘	径5~10mm程度の亜円礫主体。礫間を中砂~粗砂が充填。深さ4.4m付近, 中砂主体。深さ6.0m付近, 粘土の含有量多くなる。		3.15	1	2	1	4						
				粘土混じり砂	茶褐色	中位	粘	均質なシルト主体。含水量中位。暗褐色。深さ7.4m付近, 細砂の混入量多くなる。		4.15	1	1	2	2						
20.42	2.20	6.60		シルト	茶褐色	中位	粘			4.45	4	3	4	11						
19.62	0.80	7.40		シルト	茶褐色	中位	粘			5.15	4	5	9	18						
										6.15	4	5	9	18						
										6.45	2	1	4	7						
										7.15	2	1	4	7						
										7.45	2	1	4	7						